

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インテリアスタイリスト実習3		
<b>科目基礎情報</b>						
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期 前期		
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数 120時間		
単位数	4単位			授業形態 実習		
教科書/教材	レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
<b>担当教員情報</b>						
担当教員	林久喜	実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー			
<b>学習目的</b>						
この科目を受講する学生は、2年次までに習得した空間構成技術や表現力、インテリアの知識をもとにディスプレイやインテリア業界の動向を知り、実務としてクライアントに提案するための表現力とコミュニケーション力を習得することを目的とする。						
<b>到達目標</b>						
この授業ではより深いインテリアメーカー商品知識を身に付け、人の暮らしを豊かにするインテリアコーディネートやディスプレイデザインに応用することができる。人に作品をプレゼンテーションし、お互いに講評しあうことができるようになる。						
<b>教育方法等</b>						
授業概要	この授業では、課題を通じてクライアントの要望をカタチにするだけでなく、業界の動向を踏まえた内容で空間を表現することができるようになることを目指す。合わせて相手に伝わりやすい内容、プレゼンテーションの研究をし表現することを目指す。					
注意点	この授業では学生同士、教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中は積極的に取り組み、分からぬことをそのままにせず解決する。自分で取り組まず、アイデアを人に伝え合うことができるようになる。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーション実施ならびに評価を受けることができない。					
評 価 方 法	種別	割合	備 考			
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する			
	課題内容	40%	課題のコンセプト・リサーチ・アイデア・デザインを総合的に評価する			
	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
<b>授業計画（1回～15回）</b>						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	課題説明、リサーチ	課題を理解し、リサーチすることができる				
2回	テーマ決め、テーマプレゼン	リサーチ後、作品のテーマを決定することができる				
3回	イメージコラージュ	作品のイメージを膨らませ、画像コラージュで表現することができる				
4回	プランニング①	既存図面を把握し、エスキースのもとプランニングすることができる				
5回	プランニング②	既存図面を把握し、エスキースのもとプランニングすることができる				
6回	素材決め①	プランに合わせて素材を考え空間全体を考えることができる				
7回	素材決め②	プランに合わせて素材を考え空間全体を考えることができる				
8回	イメージ表現	頭の中にあるイメージをCGやスケッチで表現することができる				
9回	中間プレゼンテーション	これまでの内容を人に伝え、今後のアドバイスを受け内容を理解することができる				
10回	インテリア提案表現①	リプランニングし、最終プレゼンに向けて作図やボードの制作作業をすることができる				
11回	インテリア提案表現②	リプランニングし、最終プレゼンに向けて作図やボードの制作作業をすることができる				
12回	インテリア提案表現③	最終プレゼンに向けて作図やボードの制作作業をすることができる				
13回	マテリアルボード制作①	素材サンプルを収集し、マテリアルボードにまとめるができる				
14回	マテリアルボード制作②	素材サンプルを収集し、マテリアルボードにまとめるができる				
15回	最終プレゼンテーション	完済した作品を堂々と人に伝え、感動させることができる				